

2022年3月期  
決算説明資料

スルガ銀行株式会社

# 【 目 次 】

I	2022年3月期決算の概要			
	1. 損益の状況	単	.....	1
	2. 主要勘定の状況	単	.....	3
	3. 経営指標の状況	単	.....	7
	4. 自己資本の状況	単	.....	8
	5. 有価証券の評価差額の状況	単	.....	9
	6. 2023年3月期の業績予想	単・連		
	7. 資産の状況	単	.....	10
	8. 与信費用の状況	単	.....	11
	9. 配当の状況	単		
II	2022年3月期決算の状況			
	1. 損益状況	単	.....	12
		連	.....	13
	2. 業務純益	単		
	3. 利ざや	単	.....	14
	4. ROA・ROE	単		
	5. 有価証券関係損益	単		
	6. 自己資本比率（国内基準）	単・連	.....	15
	7. 自己資本の構成に関する事項（国内基準）	単・連	.....	16
III	貸出金等の状況			
	自己査定、金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況	単	.....	17
	1. リスク管理債権の状況	単・連	.....	18
	2. リスク管理債権に対する引当率	単・連	.....	19
	3. 貸倒引当金の状況	単・連		
	4. 金融再生法開示債権	単		
	5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
	6. 業種別貸出状況等			
	①業種別貸出金	単	.....	20
	②業種別リスク管理債権	単		
	③個人ローン残高	単	.....	21
	④中小企業等貸出比率	単		
	7. 国別貸出状況等			
	①特定海外債権残高	単		
	②アジア向け貸出金	単		
	8. 預金、貸出金の残高	単		
	9. 店舗数	単		
IV	時価のある有価証券の評価差額			
	1. 評価差額	単・連	.....	22
V	退職給付関連			
	1. 退職給付費用に関する事項	単・連		

## I. 2022年3月期決算の概要

## 1. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月期		2021年3月期
		2021年3月期比	
業務粗利益	65,302	△7,233	72,535
資金利益	69,417	△6,389	75,806
役務取引等利益	△4,704	△337	△4,367
その他業務利益(注1)	45	6	39
コア業務粗利益	64,758	△6,720	71,478
経費 △	39,722	△615	40,337
コア業務純益(注2)	25,036	△6,104	31,140
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	25,036	△6,104	31,140
国債等債券損益	544	△513	1,057
実質業務純益(注3)	25,580	△6,617	32,197
一般貸倒引当金繰入額 △	△10,569	7,364	△17,933
業務純益	36,149	△13,982	50,131
不良債権処理額 △	31,558	△621	32,179
償却債権取立益	4,957	3,000	1,957
株式等損益	△22	△91	69
経常利益	10,093	△9,889	19,982
固定資産処分損益	△828	△1,069	241
減損損失 △	653	116	537
当期純利益	7,854	△11,087	18,941
与信費用	20,989	6,743	14,246
実質与信費用(注4)	16,032	3,744	12,288

(注)1. 除く国債等債券損益

2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

3. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

4. 実質与信費用＝与信費用－償却債権取立益

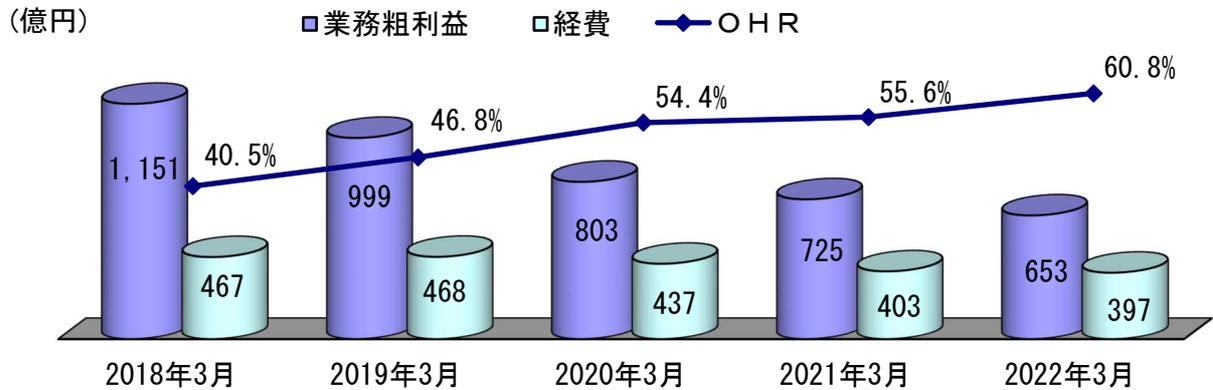
(1) 業務粗利益：653億円

- ・ 資金利益は、貸出金利息の減少等により、前期比63億円減少
- ・ 預貸金利益は、前期比76億円減少
- ・ コア業務粗利益は、資金利益の減少を主因に、前期比67億円減少
- ・ 業務粗利益は、前期比72億円減少



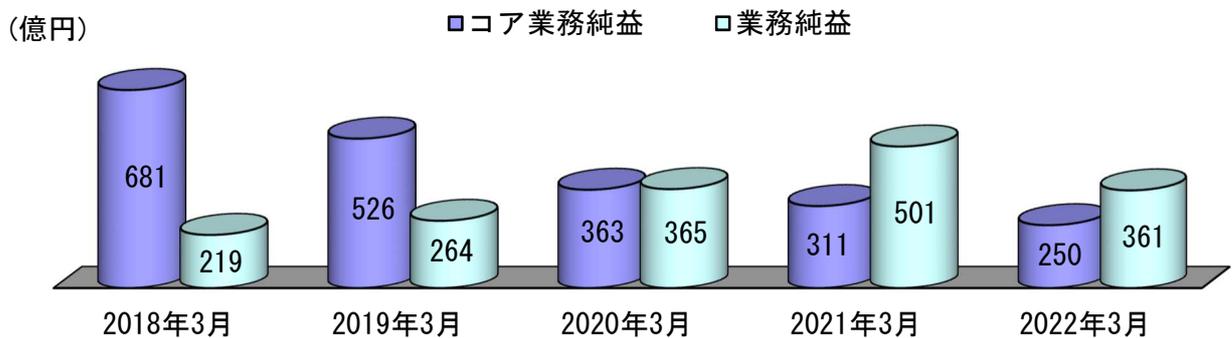
## (2) 経費：OHRは60.8%

- ・経費は、前期比6億円の減少
- ・OHRは、前期比上昇し、60.8%  
(OHR(%) = 経費 ÷ 業務粗利益 × 100)



## (3) コア業務純益：250億円・業務純益：361億円

- ・コア業務純益は、資金利益の減少等により、前期比61億円減少
- ・業務純益は、一般貸倒引当金繰入額の増加等により、前期比139億円減少



## (4) 経常利益：100億円

- ・経常利益は、与信費用の増加等により、前期比98億円減少

## (5) 当期純利益：78億円

- ・当期純利益は、経常利益の減少等により、前期比110億円減少

## (6) 実質与信費用：160億円

- ・与信費用は、不良債権処理額の減少(6億円)、一般貸倒引当金繰入額の増加(73億円)により、前期比67億円の増加
- ・実質与信費用は、与信費用(209億円)から償却債権取立益(49億円)を控除した160億円

## 2. 主要勘定の状況

## (1) 貸出金

- ・ 貸出金期末残高は、前期末比1,723億円(△7.4%)減少
- ・ 個人ローン期末残高は、前期末比2,369億円(△11.4%)減少
- ・ 貸出金利回りは、前期比0.10%低下し、3.02%

(単位:億円)

	2022年3月期	前期比	2021年3月期
貸出金(期末残高)	21,385	△1,723	23,109
個人ローン	18,385	△2,369	20,755
資産管理会社向け投資用不動産ローン	335	184	151
ストラクチャードファイナンス	689	354	335
貸出金(期中平均残高)	22,443	△1,703	24,147

## 【ローンの実行状況】

(単位:億円)

	2022年3月期	前期比	2021年3月期
個人ローン実行額	355	129	226
資産管理会社向け投資用不動産ローン実行額	190	41	149
小計	545	170	375
ストラクチャードファイナンス実行額	492	189	303
合計	1,038	359	679
買入金銭債権購入額	599	599	-
総合計	1,638	959	679

(億円)    ■ 貸出金期末残高    □ 個人ローン期末残高

—◆— 貸出金利回り



## 【ローン種類ごとの残高、利回り、延滞率】

(単位:億円)

ローン種類	2022年3月			2021年12月			
	残高	利回り	延滞率	残高	利回り	延滞率	
有担保ローン	16,931	3.09%	7.18%	17,874	3.05%	9.04%	
住宅ローン	4,576	2.79%	0.31%	4,662	2.80%	0.33%	
ワンルームローン	1,423	3.37%	2.64%	1,479	3.38%	2.14%	
一棟収益ローン	10,177	3.21%	8.96%	10,360	3.23%	7.16%	
シェアハウスローン	418	1.39%	61.91%	1,030	1.40%	81.72%	
その他有担保ローン	334	4.57%	0.38%	339	4.62%	0.23%	
無担保ローン	1,454	10.40%	2.44%	1,503	10.38%	2.32%	
カードローン	980	11.77%	0.89%	1,007	11.76%	0.86%	
無担保保証書貸付等	474	7.57%	5.64%	496	7.58%	5.29%	
個人ローン	A	18,385	3.67%	6.81%	19,377	3.62%	8.53%
個人ローン(シェアハウス関連融資を除く)		17,849	—	5.37%	18,077	—	4.11%
資産管理会社向け投資用不動産ローン	B	335	1.81%	—	276	1.84%	—
ストラクチャードファイナンス	C	689	2.27%	—	588	2.25%	—
買入金銭債権	D	597	1.89%	—	299	1.96%	—
総合計	A+B+C+D	20,008	3.54%	6.26%	20,542	3.53%	8.05%

(注)1. 延滞率=3カ月以上延滞債権÷ローン残高

2. 利回りは、対顧客利回り(保証料、未収利息勘案前)、末残ベース

3. ワンルームローン・有担保ローン・個人ローンの利回り・延滞率は証券化した債権を原債権ベースで算出

## 【シェアハウス関連融資 金融再生法開示債権ベース】

(単位:億円)

	総与信残高	(金融再生法ベースの開示額)			合計	正常債権
		破産更生債権等	危険債権	要管理債権		
2019年3月	2,503	865	510	880	2,256	246
2020年3月	1,921	459	289	1,007	1,755	165
2021年3月	1,357	533	315	401	1,249	107
2022年3月	536	307	65	91	464	72

(単位:億円)

	総与信残高		保全額	未保全額	引当額	保全率 (B+D)÷A
	A	シェアハウス債権				
2019年3月	2,503	2,019	914	1,588	1,393	92.20%
2020年3月	1,921	1,547	727	1,193	1,025	91.29%
2021年3月	1,357	1,072	525	831	767	95.24%
2022年3月	536	419	262	274	257	96.87%

(注)1. シェアハウス関連融資のある債務者ベース

2. 保全額 : 担保等による保全額に一定割合を乗じた保全見積額

3. 総与信残高、シェアハウス債権 : 貸出金・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

## 【実質与信費用・貸倒引当金について】

2022年3月

(単位:億円)

項目	実質与信費用	貸倒引当金残高
シェアハウス関連融資先	△202	257
投資用不動産ローン	361	919
住宅ローン	△7	31
無担保ローン	0	34
買入金銭債権	2	2
事業性貸出等	5	86
合計	160	1,331

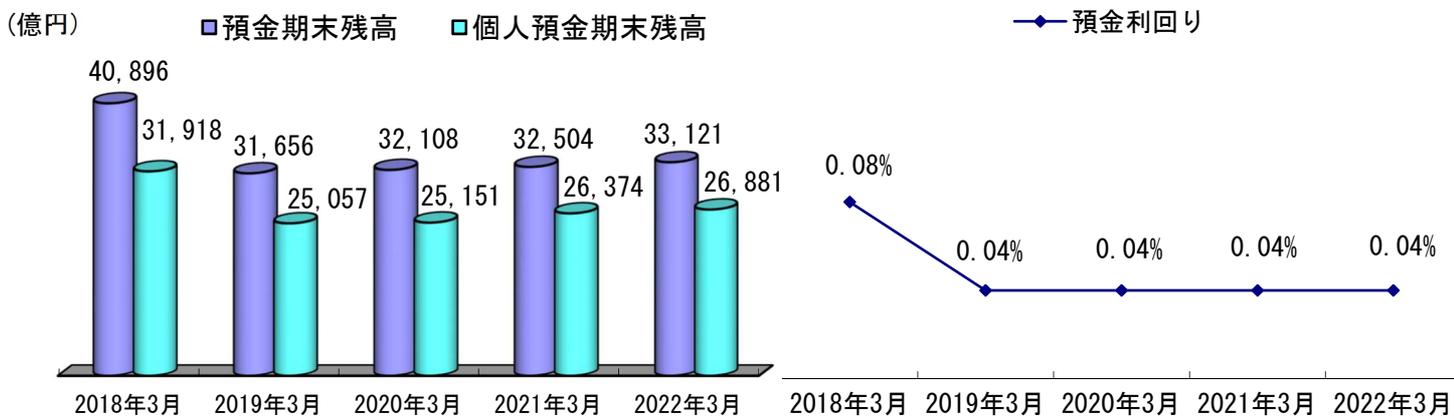
(注)投資用不動産ローン : ワンルームローン、一棟収益ローン、その他有担保ローン

## (2) 預金

- ・ 預金期末残高は、前期末比 616 億円 (1.8%) 増加
- ・ 個人預金期末残高は、前期末比 507 億円 (1.9%) 増加
- ・ 預金利回りは、前期比横ばいで 0.04%

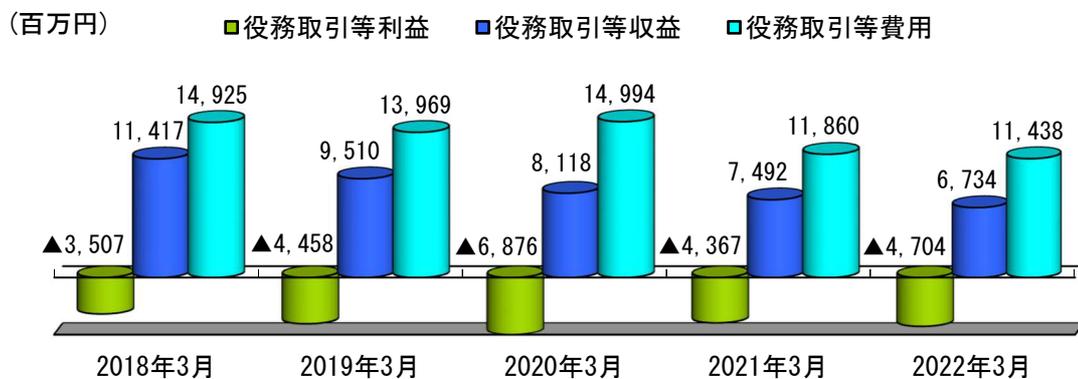
(単位: 億円)

	2022年3月期	前期比	2021年3月期
預金(期末残高)	33,121	616	32,504
個人預金	26,881	507	26,374
預金(期中平均残高)	32,915	970	31,944



## (3) 役務取引等利益

- ・ 役務取引等利益は、役務取引等収益の減少 (7 億円) 及び役務取引等費用の減少 (4 億円) により、前期比 3 億円の減少



## (4) 個人預り資産

- ・個人預り資産期末残高は、前期末比45.8億円増加
- ・投資性商品比率（個人預り資産残高全体に占める割合）は、前期末比0.3%低下し、3.7%

(単位:百万円)

	2022年3月末	前期末比	2021年3月末	2021年9月末
個人預り資産残高	2,789,587	45,837	2,743,750	2,769,394
円貨預金	2,684,636	51,255	2,633,381	2,662,160
投資性商品	104,951	△5,418	110,369	107,233
外貨預金	3,516	△595	4,111	3,906
国債等保護預り	4,356	△1,679	6,035	5,132
投資信託	68,475	425	68,050	67,920
個人年金保険	14,656	△3,437	18,093	16,565
一時払終身保険	13,945	△133	14,078	13,708
投資性商品比率	3.7%	△0.3%	4.0%	3.8%

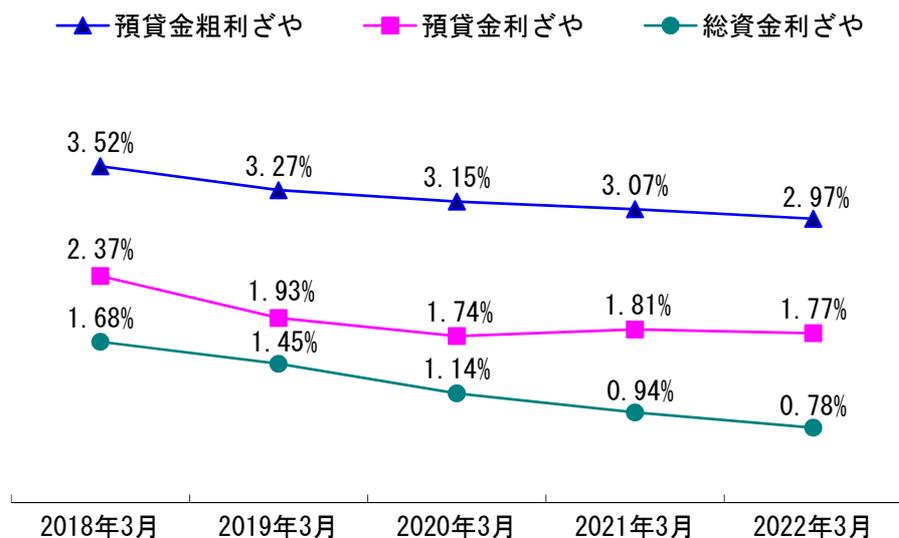
## 3. 経営指標の状況【単体】

## (1) 利ざや

- ・預貸金利ざやは、貸出金利回りの低下を主に、前期比0.04%縮小し、1.77%
- ・総資金利ざやは、前期比0.16%縮小し、0.78%

(単位:%)

	2022年3月期		2021年3月期
		前期比	
預貸金粗利ざや	2.97	△0.10	3.07
預貸金利ざや	1.77	△0.04	1.81
総資金利ざや	0.78	△0.16	0.94



## 4. 自己資本の状況

・自己資本比率(単体)は、前期末比0.22%上昇し、12.35%
----------------------------------

## &lt;単体&gt;

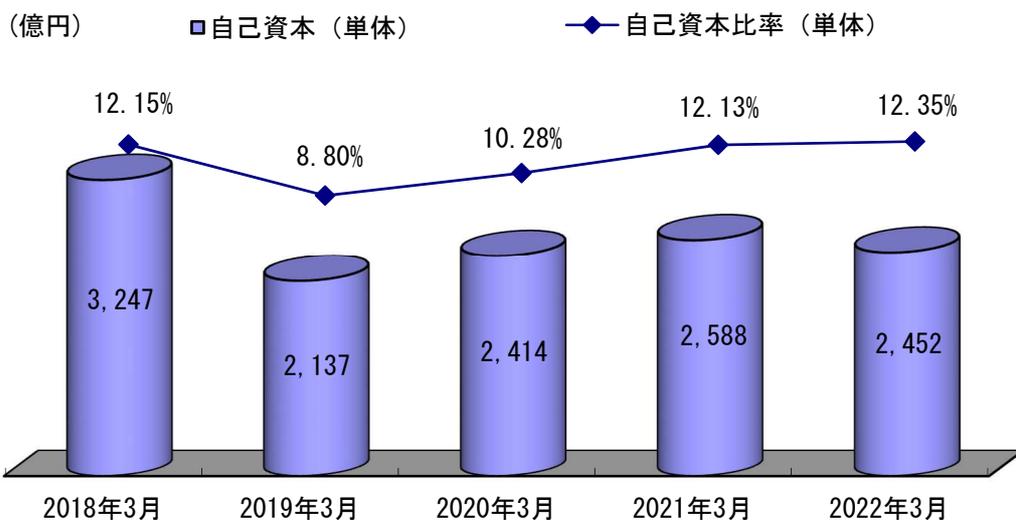
(単位:百万円)

	2022年3月末	2021年3月末
自己資本比率	12.35%	12.13%
自己資本(コア資本)	245,238	258,806
コア資本に係る基礎項目	268,795	281,357
コア資本に係る調整項目(△)	23,557	22,550
リスク・アセット等	1,984,271	2,133,374
総所要自己資本額	76,858	82,258

## &lt;連結&gt;

(単位:百万円)

	2022年3月末	2021年3月末
自己資本比率	12.68%	12.39%
自己資本(コア資本)	256,800	269,590
コア資本に係る基礎項目	284,838	300,308
コア資本に係る調整項目(△)	28,038	30,717
リスク・アセット等	2,024,556	2,175,140
総所要自己資本額	78,470	83,929



## 5. 有価証券の評価差額の状況【単体】

・有価証券の評価差額は、前期末比110億円減少
-------------------------

(単位：百万円)

	2022年3月末	前期末比	2021年3月末
その他有価証券	△1,482	△11,000	9,518
株式	7,587	△1,059	8,646
債券	△353	△677	324
その他	△8,715	△9,261	546

## 6. 2023年3月期の業績予想

【連結】

(単位：百万円)

	2023年3月期（予想）	
	中間期	通期
経常収益	42,500	84,000
経常利益	3,000	8,000
親会社株主に帰属する当期（中間）純利益	2,500	7,000

【単体】

(単位：百万円)

	2023年3月期（予想）	
	中間期	通期
経常収益	38,500	76,000
コア業務純益	10,500	21,000
業務純益	9,000	19,000
経常利益	3,000	7,500
当期（中間）純利益	2,500	6,500
実質与信費用	7,500	13,500

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 7. 資産の状況【単体】

## (1) 金融再生法開示債権

・金融再生法開示債権は、前期末比541億円減少  
開示債権比率は、前期末比1.39%低下し、12.63%

〔残高推移〕

(単位:百万円、%)

	2022年3月末	2021年9月末比		2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比	2021年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	134,167	20,771	33,734	113,396	100,433
危険債権	65,861	△61,007	△25,392	126,868	91,253
要管理債権	71,851	△14,848	△62,511	86,699	134,362
合計 A	271,880	△55,084	△54,168	326,964	326,048
総与信残高 B	2,151,366	△111,819	△173,687	2,263,185	2,325,053
総与信残高比 A/B	12.63	△1.81	△1.39	14.44	14.02

〔保全状況〕

(単位:百万円、%)

	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	2021年3月末比
					2021年3月末比
金融再生法開示債権額 A	134,167	65,861	71,851	271,880	△54,168
保全額合計(C+D) B	134,167	42,379	38,653	215,200	△17,746
担保保証等による保全額 C	53,859	28,532	21,919	104,311	△3,901
貸倒引当金による引当額 D	80,307	13,846	16,733	110,888	△13,846
保全率 (B/A)	100.00	64.34	53.79	79.15	7.71
担保保証等で保全されていない部分 (A-C) E	80,307	37,329	49,931	167,568	△50,268
上記に対する引当率(D/E)	100.00	37.09	33.51	66.17	8.91

(参考) 2021年3月末

担保保証等で保全されていない部分	62,264	56,481	99,091	217,836
上記に対する引当率	100.00	55.58	31.36	57.26

## (2) リスク管理債権

(単位:百万円、%)

	2022年3月末	2021年9月末比		2021年9月末	2021年3月末
		2021年9月末比	2021年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	134,167	20,771	33,734	113,396	100,433
危険債権	65,861	△61,007	△25,392	126,868	91,253
三月以上延滞債権額	3,751	313	△1,007	3,438	4,758
貸出条件緩和債権額	68,100	△15,161	△61,503	83,261	129,603
合計	271,880	△55,084	△54,168	326,964	326,048
保全率	79.15	3.52	7.71	75.63	71.44

(注) リスク管理債権は、過年度を含め、改正後の銀行法施行規則等の区分等で表示しております。

## 8. 与信費用の状況【単体】

(単位:百万円、%)

	2022年3月期	2021年3月期	
		2021年3月期比	2021年3月期
一般貸倒引当金繰入額 ①	△10,569	7,364	△17,933
不良債権処理額 ②	31,558	△621	32,179
貸出金償却	5,502	614	4,888
個別貸倒引当金繰入額	24,793	1,689	23,104
延滞債権等売却損	1,258	△2,887	4,145
偶発損失引当金繰入額	4	△36	40
償却債権取立益 A	4,957	3,000	1,957
与信費用 ③ (=①+②)	20,989	6,743	14,246
実質与信費用 ③-A	16,032	3,744	12,288
貸出金平残	2,244,398	△170,357	2,414,755
与信費用比率	0.93	0.35	0.58
実質与信費用比率	0.71	0.21	0.50

(注) 1. 与信費用比率=与信費用÷貸出金平残

2. 実質与信費用比率=実質与信費用÷貸出金平残

## 9. 配当の状況

・ 期末配当につきましては、安定配当を基本方針とし、今後の業績推移や内部留保、経営環境を総合的に勘案し、前期比1円増配の、1株当たり6円といたしました。

	2022年3月期	2021年3月期 (実績)
1株当たり年間配当金	6円00銭	5円00銭
中間配当金	0円00銭	0円00銭
期末配当金	6円00銭	5円00銭

## Ⅱ. 2022年3月期決算の状況

## 1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月期		2021年3月期
		2021年3月期比	
業務粗利益	65,302	△7,233	72,535
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	( 64,758)	△6,720	71,478
国内業務粗利益	64,860	△7,485	72,345
(除く国債等債券損益)	( 64,316)	△6,972	71,288
資金利益	69,048	△6,633	75,681
役務取引等利益	△4,731	△340	△4,391
その他業務利益	543	△513	1,056
(うち国債等債券損益)	( 544)	△513	1,057
国際業務粗利益	442	253	189
(除く国債等債券損益)	( 442)	253	189
資金利益	368	243	125
役務取引等利益	26	3	23
その他業務利益	46	6	40
(うち国債等債券損益)	( —)	—	—
経費(除く臨時処理分)	39,722	△615	40,337
人件費	14,224	△644	14,868
物件費	22,522	△79	22,601
税金	2,975	108	2,867
実質業務純益	25,580	△6,617	32,197
コア業務純益	25,036	△6,104	31,140
除く投資信託解約損益	25,036	△6,104	31,140
一般貸倒引当金繰入額	△10,569	7,364	△17,933
業務純益	36,149	△13,982	50,131
国債等債券損益	544	△513	1,057
臨時損益	△26,055	4,093	△30,148
償却債権取立益	4,957	3,000	1,957
株式等損益(3勘定戻)	△22	△91	69
経常利益	10,093	△9,889	19,982
特別損益	△1,481	△1,185	△296
固定資産処分損益	△828	△1,069	241
減損損失(△)	653	116	537
税引前当期純利益	8,612	△11,074	19,686
法人税、住民税及び事業税	60	△12	72
法人税等調整額	697	25	672
法人税等合計	757	13	744
当期純利益	7,854	△11,087	18,941
① 一般貸倒引当金繰入額	△10,569	7,364	△17,933
② 不良債権処理額	31,558	△621	32,179
貸出金償却	5,502	614	4,888
個別貸倒引当金繰入額	24,793	1,689	23,104
延滞債権等売却損	1,258	△2,887	4,145
偶発損失引当金繰入額	4	△36	40
③ 与信費用(①+②)	20,989	6,743	14,246
④ 償却債権取立益	4,957	3,000	1,957
⑤ 実質与信費用(③-④)	16,032	3,744	12,288

## 損益状況【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月期		2021年3月期
		2021年3月期比	
連結粗利益	70,423	△9,144	79,567
資金利益	73,541	△8,058	81,599
役務取引等利益	△3,936	△586	△3,350
その他業務利益	818	△500	1,318
経費（除く臨時処理分）	42,660	△758	43,418
実質与信費用	17,886	4,547	13,339
株式等関係損益	△22	△91	69
その他	742	508	234
経常利益	10,596	△12,517	23,113
特別損益	△1,534	△1,193	△341
税金等調整前当期純利益	9,061	△13,711	22,772
法人税、住民税及び事業税	161	△25	186
法人税等調整額	943	△215	1,158
法人税等合計	1,105	△239	1,344
非支配株主に帰属する当期純利益	△4	2	△6
親会社株主に帰属する当期純利益	7,960	△13,473	21,433

①一般貸倒引当金繰入額	△11,318	8,269	△19,587
②不良債権処理額	34,240	△857	35,097
貸出金償却	5,654	483	5,171
個別貸倒引当金繰入額	25,568	2,768	22,800
延滞債権等売却損	3,012	△4,073	7,085
偶発損失引当金繰入額	4	△36	40
③与信費用（①+②）	22,921	7,411	15,510
④償却債権取立益	5,035	2,865	2,170
⑤実質与信費用（③-④）	17,886	4,547	13,339

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	39,081	△16,656	55,737
--------	--------	---------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	6	-	6
--------	---	---	---

## 2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月期		2021年3月期
		2021年3月期比	
業務純益	36,149	△13,982	50,131
職員一人当たり(千円)	26,006	△8,638	34,644

## 3. 利ざや【単体】

(全体)

(単位：%)

	2022年3月期	2021年3月期比	
		2021年3月期	2021年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	2.03	△0.22	2.25
(イ) 貸出金利回	3.02	△0.10	3.12
(ロ) 有価証券利回	0.51	△0.01	0.52
(2) 資金調達原価 (B)	1.25	△0.06	1.31
(イ) 預金等利回	0.04	0.00	0.04
(3) 預貸金利ざや	1.77	△0.04	1.81
(4) 総資金利ざや (A) - (B)	0.78	△0.16	0.94

(国内)

(単位：%)

	2022年3月期	2021年3月期比	
		2021年3月期	2021年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	2.02	△0.24	2.26
(イ) 貸出金利回	3.02	△0.11	3.13
(ロ) 有価証券利回	0.49	△0.03	0.52
(2) 資金調達原価 (B)	1.21	△0.06	1.27
(イ) 預金等利回	0.04	0.00	0.04
(3) 預貸金利ざや	1.80	△0.05	1.85
(4) 総資金利ざや (A) - (B)	0.81	△0.17	0.98

## 4. ROA・ROE【単体】

(単位：%)

		2022年3月期	2021年3月期比	
			2021年3月期	2021年3月期
ROA	業務純益	1.01	△0.43	1.44
	当期純利益	0.22	△0.32	0.54
ROE	業務純益	14.11	△6.83	20.94
	当期純利益	3.06	△4.85	7.91

## 5. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月期	2021年3月期比	
		2021年3月期	2021年3月期
国債等債券損益 (5 勘定戻)	544	△513	1,057
売却益	—	△604	604
償還益	616	△296	912
売却損	—	△150	150
償還損	72	△236	308
償却	—	—	—
株式等損益 (3 勘定戻)	△22	△91	69
売却益	5	△64	69
売却損	—	—	—
償却	27	27	0

## 6. 自己資本比率（国内基準）

## 【単体】

（単位：百万円）

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
自己資本比率	12.35%	0.22%	12.13%
自己資本（コア資本）	245,238	△13,568	258,806
コア資本に係る基礎項目	268,795	△12,562	281,357
コア資本に係る調整項目（△）	23,557	1,007	22,550
リスク・アセット等	1,984,271	△149,103	2,133,374
総所要自己資本額	76,858	△5,400	82,258

## 【連結】

（単位：百万円）

	2022年3月末		2021年3月末
		2021年3月末比	
自己資本比率	12.68%	0.29%	12.39%
自己資本（コア資本）	256,800	△12,790	269,590
コア資本に係る基礎項目	284,838	△15,470	300,308
コア資本に係る調整項目（△）	28,038	△2,679	30,717
リスク・アセット等	2,024,556	△150,584	2,175,140
総所要自己資本額	78,470	△5,459	83,929

## 7. 自己資本の構成に関する事項（国内基準）

（単位：百万円）

項目	2022年3月末	
	単体	連結
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	245,828	258,354
うち、資本金及び資本剰余金の額	48,629	32,019
うち、利益剰余金の額	216,461	245,595
うち、自己株式の額（△）	△18,131	△18,131
うち、社外流出予定額（△）	△1,129	△1,129
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	—	3,324
うち、退職給付に係るものの額	—	3,324
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	22,966	23,139
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	22,966	23,139
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	20
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	268,795	284,838
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	11,713	13,286
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	1,294
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	11,713	11,991
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	34
適格引当金不足額	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	10,990	—
退職給付に係る資産の額	—	14,315
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	852	401
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	852	401
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	23,557	28,038
<b>自己資本</b>		
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	245,238	256,800
<b>リスク・アセット等（3）</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	1,837,438	1,851,254
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	146,832	173,301
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	1,984,271	2,024,556
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	12.35%	—
<b>連結自己資本比率</b>		
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	—	12.68%

## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 自己査定、金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況

【単体】 2022年3月末

(単位：百万円)

自己査定結果（債務者区分） 対象：貸出金等与信関連債権						金融再生法開示債権・リスク管理債権 対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				
区 分 与信残高		分 類				区 分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率	
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 1,047 (412)		424	623	—	—	破産更生債権及び これらに準ずる債権 134,167	53,859	80,307	100.00%	
実質破綻先 133,120 (79,894)		80,041	53,078	—	—					
破綻懸念先 65,861 (13,846)		18,477	23,901	23,482 (13,846)	—	危険債権 65,861	28,532	13,846	64.34%	
要 注 意 先	要管理先 90,500	207	90,293	—	—					要 管 理 債 権
	要管理先以外 の要注意先 693,381	12,327	681,054	—	—	貸出条件緩和債権 68,100				
正常先 1,167,455		1,167,455	—	—	—	小計	271,880	104,311	110,888	79.15%
合計 2,151,366 (94,154)		1,278,933	848,950	23,482 (13,846)	— (80,307)	正常債権 1,879,486				
						合計	2,151,366			

(注) 1. 貸出金等与信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

2. 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額であります

## 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却（2022年3月期 単体：12,599百万円 連結：12,599百万円）実施後

未収利息不計上基準（自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上）

## 【単体】

(単位：百万円、%)

		2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	134,167	20,771	33,734	113,396	100,433
	危険債権	65,861	△61,007	△25,392	126,868	91,253
	三月以上延滞債権額	3,751	313	△1,007	3,438	4,758
	貸出条件緩和債権額	68,100	△15,161	△61,503	83,261	129,603
	合計	271,880	△55,084	△54,168	326,964	326,048
総与信残高(末残)		2,151,366	△111,819	△173,687	2,263,185	2,325,053
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6.23	1.22	1.92	5.01	4.31
	危険債権	3.06	△2.54	△0.86	5.60	3.92
	三月以上延滞債権額	0.17	0.02	△0.03	0.15	0.20
	貸出条件緩和債権額	3.16	△0.51	△2.41	3.67	5.57
	合計	12.63	△1.81	△1.39	14.44	14.02

## 【連結】

(単位：百万円、%)

		2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
リスク管理債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	134,855	20,967	33,914	113,888	100,941
	危険債権	70,278	△60,927	△25,215	131,205	95,493
	三月以上延滞債権額	3,751	313	△1,007	3,438	4,758
	貸出条件緩和債権額	68,100	△15,161	△61,503	83,261	129,603
	合計	276,985	△54,809	△53,812	331,794	330,797
総与信残高(末残)		2,169,537	△111,383	△173,083	2,280,920	2,342,620
総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6.21	1.22	1.91	4.99	4.30
	危険債権	3.23	△2.52	△0.84	5.75	4.07
	三月以上延滞債権額	0.17	0.02	△0.03	0.15	0.20
	貸出条件緩和債権額	3.13	△0.52	△2.40	3.65	5.53
	合計	12.76	△1.78	△1.36	14.54	14.12

## 2. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
リスク管理債権額 (A)	271,880	△55,084	△54,168	326,964	326,048
担保・保証等 (B)	104,311	△29,153	△3,901	133,464	108,212
貸倒引当金 (C)	110,888	△2,961	△13,846	113,849	124,734
引当率 (C/A)	40.78	5.96	2.53	34.82	38.25
保全率 (B+C)/A	79.15	3.52	7.71	75.63	71.44

【連結】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
リスク管理債権額 (A)	276,985	△54,809	△53,812	331,794	330,797
担保・保証等 (B)	103,440	△29,312	△4,137	132,752	107,577
貸倒引当金 (C)	114,698	△2,601	△13,460	117,299	128,158
引当率 (C/A)	41.40	6.05	2.66	35.35	38.74
保全率 (B+C)/A	78.75	3.39	7.49	75.36	71.26

## 3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
貸倒引当金	133,124	△2,990	△18,707	136,114	151,831
一般貸倒引当金	38,969	△601	△19,204	39,570	58,173
個別貸倒引当金	94,154	△2,389	497	96,543	93,657

【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
貸倒引当金	138,917	△2,884	△19,094	141,801	158,011
一般貸倒引当金	40,953	△855	△19,953	41,808	60,906
個別貸倒引当金	97,964	△2,029	859	99,993	97,105

## 4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	134,167	20,771	33,734	113,396	100,433
危険債権	65,861	△61,007	△25,392	126,868	91,253
要管理債権	71,851	△14,848	△62,511	86,699	134,362
合計 (A)	271,880	△55,084	△54,168	326,964	326,048

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
保全額 (B)	215,200	△32,114	△17,746	247,314	232,946
貸倒引当金	110,888	△2,961	△13,846	113,849	124,734
担保保証等	104,311	△29,153	△3,901	133,464	108,212
保全率 (B/A)	79.15	3.52	7.71	75.63	71.44

## 6. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,138,587	△111,108	△172,395	2,249,695	2,310,982
製造業	35,016	318	△7,183	34,698	42,199
農業、林業	4,043	△87	△167	4,130	4,210
漁業	59	△12	51	71	8
鉱業、採石業、砂利採取業	200	0	△63	200	263
建設業	14,010	1,506	1,728	12,504	12,282
電気・ガス・熱供給・水道業	238	23	113	215	125
情報通信業	1,838	264	264	1,574	1,574
運輸業、郵便業	12,883	79	169	12,804	12,714
卸売業、小売業	32,151	2,080	2,691	30,071	29,460
金融業、保険業	14,461	△9,366	385	23,827	14,076
不動産業、物品賃貸業	107,629	25,034	43,379	82,595	64,250
各種サービス業	51,211	5,263	13,852	45,948	37,359
国・地方公共団体	20,515	7,381	11,266	13,134	9,249
その他	1,844,322	△143,590	△238,880	1,987,912	2,083,202

## ②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	271,880	△55,084	△54,168	326,964	326,048
製造業	9,516	△679	△295	10,195	9,811
農業、林業	—	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	653	△42	△166	695	819
電気・ガス・熱供給・水道業	4	0	0	4	4
情報通信業	116	△2	△4	118	120
運輸業、郵便業	199	△7	195	206	4
卸売業、小売業	6,030	3	124	6,027	5,906
金融業、保険業	—	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	109	△1	0	110	109
各種サービス業	699	△150	25	849	674
国・地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	254,551	△54,205	△54,047	308,756	308,598

(注) その他には賃貸用不動産向け融資を含んでおります。

## ③個人ローン等残高【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
個人ローン残高	1,838,569	△141,840	△236,931	1,980,409	2,075,500
有担保ローン残高	1,693,106	△130,498	△212,378	1,823,604	1,905,484
住宅ローン残高	457,665	△17,437	△40,317	475,102	497,982
無担保ローン残高	145,463	△11,342	△24,552	156,805	170,015
資産管理会社向け投資用不動産ローン	33,597	11,397	18,492	22,200	15,105
ストラクチャードファイナンス	68,968	18,076	35,413	50,892	33,555
合計	1,941,134	△112,368	△183,026	2,053,502	2,124,160

## ④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
中小企業等貸出比率	96.43	△0.09	△0.59	96.52	97.02

(注) 中小企業等貸出には個人ローンを含みます。なお、個人ローン比率は85.97%です。

## 7. 国別貸出状況等

## ①特定海外債権残高【単体】

該当ございません。

## ②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません。

## 8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月	2021年9月比	2021年3月比	2021年9月	2021年3月
預金 (期末残高)	3,312,181	22,843	61,698	3,289,338	3,250,483
(平均残高)	3,291,572	6,899	97,084	3,284,673	3,194,488
貸出金 (期末残高)	2,138,587	△111,108	△172,395	2,249,695	2,310,982
(平均残高)	2,244,398	△33,470	△170,357	2,277,868	2,414,755

## 9. 店舗数【単体】

(単位：店)

	2022年3月末	2021年9月末比	2021年3月末比	2021年9月末	2021年3月末
店舗数	118	△3	△5	121	123

## IV. 時価のある有価証券の評価差額

### 1. 評価差額

#### 【単体】

(単位：百万円)

	2022年3月末				2021年9月末				2021年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	454,234	△1,482	9,332	10,814	400,818	10,987	11,770	783	258,452	9,518	10,481	963
株式	15,862	7,587	7,901	314	17,023	8,747	9,087	339	16,922	8,646	8,840	193
債券	143,556	△353	140	494	140,088	434	474	39	119,092	324	402	78
その他	294,816	△8,715	1,290	10,005	243,706	1,805	2,208	403	122,437	546	1,238	691

- (注) 1. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。  
2. 「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

#### 【連結】

(単位：百万円)

	2022年3月末				2021年9月末				2021年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		評価益	評価損			評価益	評価損			評価益	評価損	
その他有価証券	457,899	1,961	12,775	10,814	404,388	14,337	15,120	783	261,833	12,679	13,643	963
株式	16,605	8,233	8,548	314	17,910	9,538	9,878	339	17,781	9,409	9,603	193
債券	143,556	△353	140	494	140,088	434	474	39	119,092	324	402	78
その他	297,737	△5,918	4,087	10,005	246,389	4,364	4,767	403	124,959	2,945	3,636	691

- (注) 1. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。  
2. 「評価差額」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。

## V. 退職給付関連

### 1. 退職給付費用に関する事項

#### 【単体】

(単位：百万円)

区 分	2022年3月期	2021年3月期
勤務費用	470	494
利息費用	101	103
期待運用収益	△1,034	△800
数理計算上の差異の費用処理額	△1,589	△96
その他(注)	218	216
退職給付費用	△1,833	△81

- (注) その他は、確定拠出年金への拠出金支払額を含んでおります。

#### 【連結】

(単位：百万円)

区 分	2022年3月期	2021年3月期
勤務費用(注1)	505	522
利息費用	101	103
期待運用収益	△1,034	△800
数理計算上の差異の費用処理額	△1,589	△96
その他(注2)	240	233
退職給付費用	△1,775	△37

- (注) 1. 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。  
2. その他は、確定拠出年金への拠出金支払額を含んでおります。